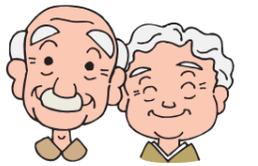


第9回特別弔慰金の請求期限は平成24年4月2日まで

敬老祝金をお渡しします

「長寿の皆さん、おめでとうございませう。9月15日は老人の日です。9月15日現在で数え年88歳(米寿)の人と100歳以上の人に敬老の意を表して敬老祝金をお渡しします。これからお元気でお過ごしください。」



- 該当者
 - ①大正13年1月1日から大正13年12月31日に生まれた人
 - ②大正元年12月31日以前に生まれた人
- 敬老祝金の額 10,000円
- お届け方法
 - 88歳の人は民生委員児童委員が、100歳以上の人は市長訪問時および各支所長が訪問してお渡しします。
- お届けする日 9月中旬から10月上旬
- お問い合わせ 福祉課 ☎73・3015

福祉タクシー券を受け取っていますか？



三豊市福祉タクシー事業は市内在住の80歳以上の人を対象にタクシー運賃の助成券を交付し、幅広く外出に役立ててもらい福祉の増進に寄与することを目的とした事業です。今年度のタクシー券は今年度中しかご利用いただけません。まだ受け取っていない方は福祉課 ☎73・3015 までお問い合わせください。

請求期限を過ぎますと、第9回特別弔慰金を受ける権利がなくなります。

● 対象

- 戦没者等の死亡当時のご遺族で、平成17年4月1日から平成21年3月31日までの間に、恩給法による公務扶助料、特別扶助料、戦傷病者戦没者遺族等援護法による遺族年金、遺族給与金等を受けていた人が亡くなるなどしたために、平成21年4月1日において、公務扶助料、遺族年金等を受ける人がいない場合に特別弔慰金が支給されます。
1. 弔慰金の受給権者
 2. 戦没者等の子
 3. 戦没者等と生計関係を有していた①父母②孫③祖父母④兄弟姉妹(平成21年4月1日までに遺族以外の人と婚姻したことにより改姓された人または遺族以外の人と養子縁組している人は除きます)
 4. 前記3以外の①父母②孫③祖父母④兄弟姉妹
 5. 前記1から4以外の三親等内の親族(戦没者等の死亡時まで引き続き1年以上生計関係を有していた人に限ります)
- 対象となるご遺族でまだ請求されていない方は、お早めに下記請求窓口へお問い合わせの上請求してください。(第8回特別弔慰金を受給している場合は対象となりません)

● 給付内容

額面24万円、6年償還の記名国債

▼問い合わせ 福祉課 ☎73・3015

ない人で、受け取りを希望する場合は3月末にお送りした申請書をご確認のうえ、住所地の支所(高瀬町の人は市役所)にてお受け取りください。

▼問い合わせ 福祉課 ☎73・3015

**終戦当時の引揚者の皆さんへ
通貨・証券などをお返ししています**

税関では、お預かりしている次の通貨・証券などをお返ししています。

- ・終戦後、外地から引き揚げてこられた人で、上陸港の税関・海運局に預けられた通貨・証券など
- ・外地の集結地において、領事館などに預けられた証券などのうち、日本に送還されたもの

※返還の申し出は、本人だけでなく家族でもできます。心当たりの人は、最寄りの税関へお問い合わせください。

▼問い合わせ 坂出税関支署税関出張所 ☎83・3071

**戦没者遺児の皆さんへ
戦没者遺児による慰霊友好親善事業への参加者募集**

(財)日本遺族会は「戦没者遺児による慰霊友好親善事業」の参加者を募集しています。先の大戦で父等を亡くした戦没者の遺児を対象として、父等の戦没した旧戦域を訪れ、慰霊追悼を行うとともに、同地域の住民と友好親善をはかります。

▼申し込み・問い合わせ 香川県遺族連合会 ☎8087(831)6081

三豊市高齢者保健福祉計画および介護保険事業計画策定委員が決定しました

高齢者に対する福祉事業および介護保険事業を一体的に実施するための計画を策定していきます。

◆策定委員(敬称略)

- | | |
|------|----------------------------------|
| 委員長 | 仁井 昌彦 (三豊・観音寺医師会理事・西香川病院院長) |
| 副委員長 | 藤村 仁美 (四国学院大学専門学校福祉学科長) |
| 委員 | 宮寄 信男 (三豊歯科医師会・みやざき歯科医院院長) |
| | 香川 秋訓 (特別養護老人ホームの施設長) |
| | 文野 三嗣 (特別養護老人ホームとよなか荘施設長) |
| | 佐藤 响一 (特別養護老人ホームたくま荘施設長) |
| | 林 みどり (三豊市社会福祉協議会たかせ在宅福祉サービス課課長) |
| | 岡田 武資 (デイサービスセンターせとち代表取締役社長) |
| | 木村 啓介 (三豊地区地域リハビリテーション支援センター) |
| | 安藤 末子 (香川県栄養士会) |
| | 白川 清秀 (三豊市社会福祉協議会事務局長) |
| | 前田 昭文 (三豊市民生委員児童委員協議会連合会会長) |
| | 杉本 茂登好 (三豊市老人クラブ連合会会長) |
| | 植岡 澤江 (三豊市婦人団体連絡協議会会長) |
| | 藤原 俊治 (三豊市自治会連合会高瀬支部長) |
| | 白川 晶弘 (三豊市自治会連合会山本支部長) |
| | 長尾 巻三 (三豊市自治会連合会三野支部長) |
| | 近藤 勝巳 (三豊市自治会連合会豊中支部長) |
| | 宮川 正夫 (三豊市自治会連合会詫間支部長) |
| | 菅 磯夫 (三豊市自治会連合会仁尾支部長) |
| | 星川 幸雄 (三豊市自治会連合会財田支部長) |

▼問い合わせ 介護保険課 ☎73・3017

みとよHOT NEWS



矢野 温大 (麻小学校1年) 第28回糸東会四国地区空手道選手権大会 小学1年生男子の部 優勝 第51回空手道糸東会全国選手権大会(東京)へ出場



小出 ひかり (比地大小学校6年) 宮武 里奈 (笠田小学校6年) 全日本小学生ソフトテニス県予選女子の部 優勝 第28回全日本小学生ソフトテニス選手権大会(京都)へ出場



秋山 凌太郎 (豊中中学校3年) 丸岡 俊介 (豊中中学校3年) 第49回四国中学校総合体育大会 男子個人の部 準優勝 第41回全国中学校ソフトテニス大会(奈良)へ出場

7月8日

全国大会出場おめでとう

この夏、各種スポーツ大会で活躍した小中学生が全国大会へ出場。活躍が期待されます。(敬称略)

みとよHOT NEWS



8/7 日本の伝統文化を体験

友好都市の米国ワウパカ市から訪れた中学生が、麻部神社で日本の伝統文化「神楽」に触れ楽しみました。体験したワウパカの中学生は宮司に「日本の文化に尊敬。ありがとう」と日本語で感謝の言葉を伝えました。

8/4

映画「チンゲンサイの夏休み」が粟島と志々島でロケ

さめぎ映画祭優秀企画「チンゲンサイの夏休み」の撮影スタッフが市長を表敬訪問しました。この映画は、中国から来た家族が瀬戸内海の小さな島で過ごすひと夏の物語。8月に粟島と志々島を中心に撮影を行いました。



国民年金 付加保険料納付のすすめ

第1号被保険者および任意加入被保険者は、希望によりご利用になれます。

月々の定額保険料に月額400円の付加保険料をプラスして納付すると、将来の老齢基礎年金に付加年金を上乗せして受け取ることが出来ます。付加年金は「200円×納付月数」で計算されます。

付加保険料の納付は、お申し込みいただいた月からとなり、国民年金基金へ加入されている人は付加保険料を納付していただくことはできません。

2年以上受給すると支払った付加保険料以上の付加年金が受け取れますので、お得です。

希望する人は、年金手帳・印鑑を持参の上、市民課または各支所でお申し込みください。

▼問い合わせ 市民課 ☎73・3005

有害鳥獣駆除対策事業の補助率が一部変わります

集落で一体的に侵入防護柵を設置する場合にも補助金が出るようになりました。12月15日までに農業振興課へ申請してください。

事後（購入後）の申請については受付できませんので、補助金の交付を希望される人は、事前に農業振興課まで、「」相談ください。

補助対象

水田・畑等の農作物を守るためのネット・トン・電気柵を設置する経費に対して補助。（材

料費のみとし、電気柵は本体、チェッカーの経費であって、電線類は除きます）

補助率

個人 事業費の2分の1以内（他の補助金等を受けた場合は、事業費から他の補助金を除いた額の2分の1以内）

補助金限度額 10万円

受益戸数2戸以上の場合で、一体的に整備する事業費の3分の2以内（国または県の補助対象事業は除く）

単年度補助金限度額 30万円

▼問い合わせ 農業振興課 ☎73・3040

三豊市鳥獣被害対策協議会が設立されました

近年、三豊市では鳥獣による農作物被害が増加しています。このような状況を受け、関係5団体で三豊市鳥獣被害対策協議会が7月4日に設立されました。

関係者が相互に協力して市内の有害鳥獣を適切に管理することをもって地域農業の振興および三豊市の活性化に寄与することを目的としています。有害鳥獣対策、補助事業等についてご相談ください。

問い合わせ

三豊市鳥獣被害対策協議会事務局 ☎73・3040（農業振興課内）

ればなりません。（自己処理ができない場合は、有償で知事の許可を受けた廃棄物処理業者に委託し、適正に廃棄しましょう）

▼問い合わせ 西讃保健福祉事務所 ☎25・4383

じんけん探訪18

高齢者虐待をふせごう

県が確認した高齢者虐待は113件、被害者の8割が女性で6割が後期高齢者の認知症の人です。加害者は同居の息子や夫が過半数でした（2009年度）。「家の恥」と黙っている場合も多く、実際はこれ以上起きています。

認知症患者の被害が多く、正しい認知症理解が求められます。認知症による物忘れは加齢によるものと異なり、例えば食事を食べていても「食べていない」と言つので病気と思つて受け入れることが大切です。

介護疲れや過重な借金、リストラの不安などからストレスを起こして虐待に走るケースもあります。このような場合は加害者も被害者です。一人で悩まず、民生委員や地域包括支援センターに相談してください。

▽郵便ポストに新聞などがたまっていない

▽夜間に照明がついていない

▽急に元気がなくなった
など高齢者に異変を感じたら声をかけてあげ、民生委員や地域包括支援センターに連絡してください。

▼問い合わせ 人権課 ☎73・3008

みとよHOT NEWS



8/1 いつも遊ぶ浜辺をきれいに

須田保育所の4・5歳児が地元自治会の皆さんと一緒に須田海岸の掃除をしました。いつも遊んでいる海岸を自分たちできれいにしようと、地元の人と一緒にごみ拾い。約30分ほどで海岸はごみ一つなくきれいになりました。

8/15 全国子ども落語大会で優秀賞

子ども落語家の日向家ひかるさん（本名：見目日和、三野津中1年）が、市長を表敬し全国大会受賞の報告を行いました。日向家さんは、DVDを見たり、寄席に行ったりして独学で芸を学んでいるそうです。



8/7 世界に一つだけの絵本

親子手作り絵本教室が豊中町農村環境改善センターで行われました。参加した子どもたちは、自分の生まれた時のことや自分の好きなものを題材に物語を考えて、世界に一つだけの思い出の絵本を作りました。



みとよHOT NEWS



7/21 粟島の幻

粟島イベント実行委員会の皆さんが、ル・ポール粟島の協力のもと『海ほたる』の鑑賞会を開催しました。海ほたるは、刺激をうけると青白く幻想的な光を放ちます。粟島で海ほたるが楽しめるのは10月上旬まで。